

# 産学連携フェア 2024

参加  
無料

12/3 火  
13:00 ▶ 14:35

要事前申込み

11/22 金 まで

右記「QRコード」より  
簡単にお申し込みいただけます。



会場 / OKB岐阜大学プラザ 1階プレゼンテーションエリア

1部

13:00 ▶ 14:35

産学連携フェア2024 研究紹介

「地域との産学連携の拡大を通じて、  
新たな価値を創造し地方創生の実現を目指す。」

挨拶 国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学 学長 吉田 和弘

「製造業のGX/カーボンニュートラルを実現する“ターコイズ水素”」

工学部 准教授 朝原 誠

「フードロス削減を目指した食品加工」

応用生物科学部 准教授 勝野 那嘉子

「プラント・生産技術を支えるプラズマ応用研究」  
～機械材料・部品の表面特性制御を中心として～

工学部 教授 上坂 裕之

「持続可能な園芸植物生産を築くバイオスティミュラント」

応用生物科学部 教授 松原 陽一

「金属積層造形技術を活用したダイカスト金型への技術展開例」

工学部 准教授 新川 真人

2部

15:00 ▶ 16:45

岐阜大学協力会 特別講演会

講演テーマ「衛星データとAIで農業と環境の課題を解決する  
岐阜大発インパクトスタートアップとして」

講師 / サグリ株式会社 代表取締役 (CEO) 坪井 俊輔 (つばい しゅんすけ)

略歴 / 横浜国立大学理工学部機械工学・材料系学科を卒業。

2018年「サグリ」を創業。

2020年 世界経済フォーラムが任命するGlobal Shaperとして選出。

Forbes「世界を変える30歳未満30人」の1人に日本版およびアジア版で選出。

MIT テクノロジーレビュー 未来を創る35歳未満のイノベーターの1人に選出。

主催 / 岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部 共催 / 岐阜大学協力会



## 地域との産学連携の拡大を通じて、 新たな価値を創造し地方創生の実現を目指す。

挨拶 国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学 学長 吉田 和弘

### 研究紹介

#### 「製造業のGX/カーボンニュートラルを実現する“ターコイズ水素”」 工学部 准教授 朝原 誠

メタン等の炭化水素の熱分解により、CO<sub>2</sub>を排出せずに生成される水素は“ターコイズ水素”と呼ばれています。私たちが開発しているターコイズ水素製造装置は、都市ガスやプロパンガスを供給するだけで水素を製造できます。そのため、大規模なインフラ整備を必要とせずに、製造現場の水素エネルギー転換を実現できます。

#### 「フードロス削減を目指した食品加工」 応用生物科学部 准教授 勝野 那嘉子

日本におけるフードロスの半分は事業系からの廃棄です。食品を製造する側からできるフードロス削減の取り組みの一つに賞味期限の延長があります。賞味期限は微生物の増殖以外に香りや食感などの食味の低下によっても制限されます。そこで、食味の劣化要因をナノからマクロな大きさまで階層横断的に明らかにし、品質の維持向上につなげています。

#### 「プラント・生産技術を支えるプラズマ応用研究」 ～機械材料・部品の表面特性制御を中心として～ 工学部 教授 上坂 裕之

機械、工具、金型、プラントの部材、などにおいて、しゅう動性や耐食性の向上、付着防止などの目的で、母材表面に母材とは大きく異なる表面特性を付与したい場合があります。そのような目的のプラズマ応用研究・開発について共研事例を中心に紹介します。

#### 「持続可能な園芸植物生産を築くバイオスティミュラント」 応用生物科学部 教授 松原 陽一

バイオスティミュラントは植物成長を促し環境ストレス耐性を向上させます。園芸植物の抗酸化応答を基軸とする環境ストレス耐性向上・高機能化を図るバイオスティミュラントとして、シソ科ハーブ2次代謝成分及びアーバスキュラー菌根菌の機能性について紹介します。

#### 「金属積層造形技術を活用したダイカスト金型への技術展開例」 工学部 准教授 新川 真人

車体構造の変化や環境負荷低減等への要求に対して、高圧鋳造法(ダイカスト)には更なる高品質化、低圧化およびハイサイクル化等を実現できる技術開発が求められています。今回、金属積層造形技術を活用し、通気性を有する金型および金型部品の製造を実現した事例を紹介いたします。

産学連携フェア2024、協力会特別公演会いずれかのみでの参加も可能です

お申込み締切り

11/22 金 まで

お申し込みは上記QRコードか、  
以下URLよりお申し込みください。

<https://x.gd/xLuYT>



#### 【URLにアクセスできない場合】

●メールでのお申込み  
氏名、会社名、部署、電話番号を記載いただき  
[sangaku@t.gifu-u.ac.jp](mailto:sangaku@t.gifu-u.ac.jp)に送信ください。  
学術研究・産学官連携推進本部 産学官連携推進部門  
担当/永田(tel.058-293-3163)

当日の入構手続き、  
駐車場の情報は  
下記QRコードより  
ご確認ください

